



市民の声を施策に反映  
まちづくりネットモニター  
を実施しました



ターゲット 16.6

令和2年9月11日  
(ネットモニターに関すること)  
郡山市政策開発部広聴広報課  
担当：上田 利実  
TEL：924-2061

※ 調査内容については担当まで。

SDGs ターゲット 16.6 「全ての人々に説明責任のある包摂的な制度を構築する」

2020年度まちづくりネットモニター（第5回調査）の調査結果をお知らせします。

○調査概要（詳細は別紙のとおりです。）

・第5回(7月16日(木)～25日(土))

テーマ	「終活」時代における「お墓」の考え方
目的	市民の皆さまの「お墓」への考え方やニーズに合わせた今後の墓地のあり方を検討するため
考察	承継者の問題を抱えている方や墓じまいを検討している方が、墓地所有者の2割程度である
回答者数/率	327名(男性 157名 女性 170名) 90.8%
担当	生活環境部環境政策課 高橋 同仁 TEL：924-2731



ウェブサイトに  
アクセスできます。

[https://www.city.koriyama.lg.jp/shiseijoho/koho\\_kocho/netmonitor/index.html](https://www.city.koriyama.lg.jp/shiseijoho/koho_kocho/netmonitor/index.html)

<まちづくりネットモニター>

郡山市では、市民の皆さまの意見等をお聞きする取り組みとして、様々な機会や方法等により実施しており、その一つとして、市民モニターの方々にご協力をいただきインターネットを活用した市政アンケートを実施しています。

(モニター数：360名(男性 172名、女性 188名))

今回は、2020年度第5回目の調査となります。

## 2020年度まちづくりネットモニター第5回調査結果 テーマ「終活」時代における「お墓」の考え方

人口減少、少子高齢化、単身や夫婦世帯の増加など社会や家庭の変化、価値観の多様化から「終活」が注目されるなど「お墓」への考え方も変わりつつあり、お墓を守っていく後継者がいない、子どもの世代へ大きな負担をかけたくないなどの理由で「墓じまい」する方も増えています。

市では、17,000区画余りを備える市営墓園「東山霊園」を管理・運営していますが、市民の皆さまの「お墓」への考え方やニーズに合わせた今後の墓地のあり方を検討するためのアンケートを実施しましたので、その結果についてお知らせします。

(環境政策課)

### 調査概要

- 調査期間 令和2年7月16日(木)～7月25日(土) (10日間)
- 回答方法 専用ウェブサイトから回答を送信する。
- モニター数 360名 (男性 172名 女性 188名)
- 回答者数 327名 (男性 157名 女性 170名)
- 回答率 90.8%

### 【分析】

《回答者内訳(人)》

性別/年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	5	6	16	30	33	17	42	8	157
女性	8	9	41	56	38	15	2	1	170
合計	13	15	57	86	71	32	44	9	327

《墓地の所有について》

- ・「郡山市内にある」「市外にある」が71.6%、「ない」が22.9%の回答

《墓地の承継者について》

- ・「承継者がいる」「将来いる」が79.0%、「いない」「させたくない」が20.1%の回答

《墓じまいについて》

- ・「お墓を守っていこうと考えている」が56.4%、「墓じまいを考えている」が20.7%の回答

《墓地の取得意志について》

- ・「取得する意思がある」が13.1%、「意思がない」が44.0%、「既に取得している」が19.3%の回答

《墓地を取得する際に重視することについて》

- ・「管理費等維持費用」(69.8%)、「取得価格」(65.1%)の順に回答

《墓地を取得する際の管理墓地について》

- ・「公営墓地」(86.0%)、「寺院墓地」(16.3%)の順に回答

《墓地を取得する際の形態について》

- ・「一般的な墓地」が46.5%、「合葬式墓地」が23.3%、「納骨堂」が9.3%の回答

《墓地を取得する際の規模について》

- ・「3.0㎡未満」が45.0%の回答で最も多く、次いで「3.0㎡」が20.0%、「6.0㎡」15.0%の回答

### 【考察】

・使用することができる墓地があるとの回答が71.6%であるが、全体の2割程度の方は墓地を所有していない。

・承継者の問題を抱えている方や墓じまいを検討している方が、墓地所有者の2割程度である。

・将来、墓地を取得する意思がある方は全体の13.1%である。

・将来、墓地を取得する意思がある方の86%が公営墓地を希望している。

・取得する墓地の形態については、半数弱が一般的な墓所を希望し、3割程度が別形式の墓地を希望している。

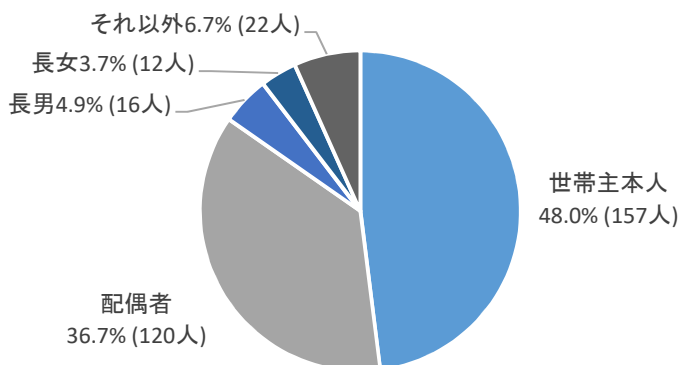
・墓地取得の際は経済性が重視され、墓地の規模もコンパクトなものが求められている。

※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

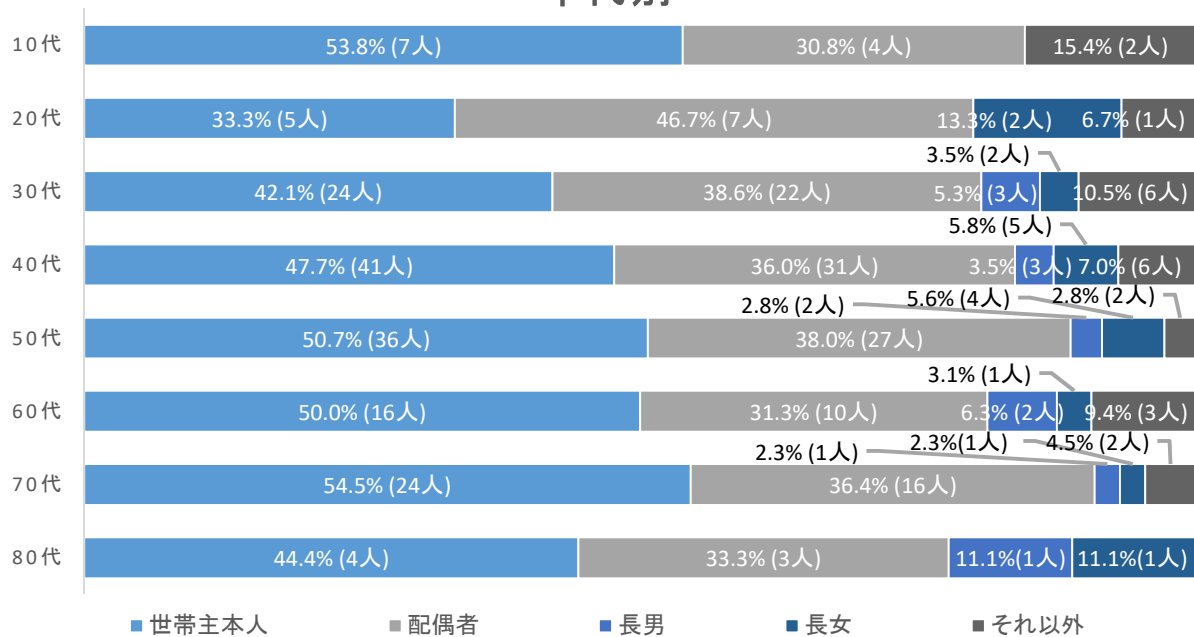
## 第1章 あなたご自身について

問1 あなたと世帯主との続柄を選んでください。(1つ選択)

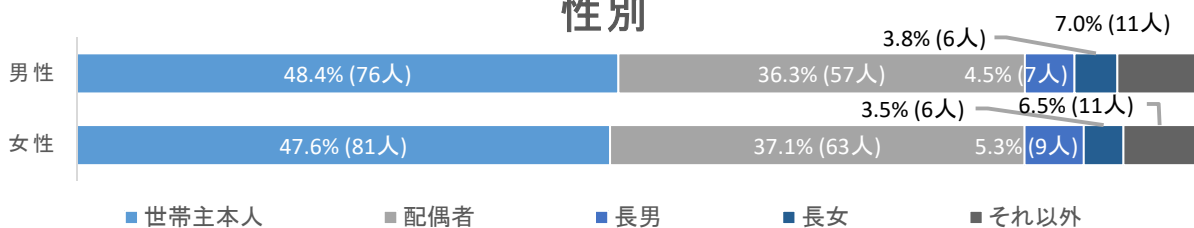
(回答者：327人)



### 年代別



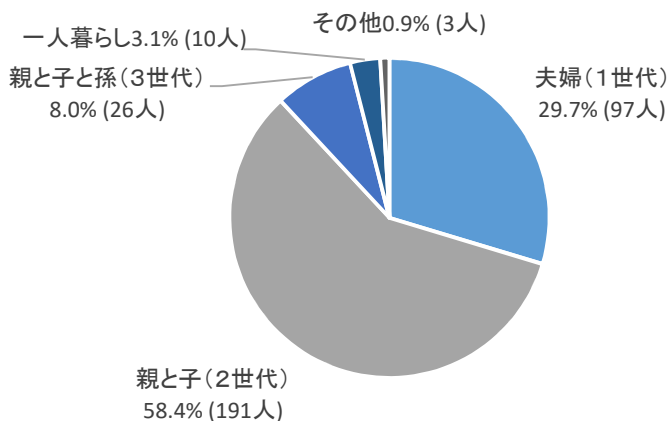
### 性別



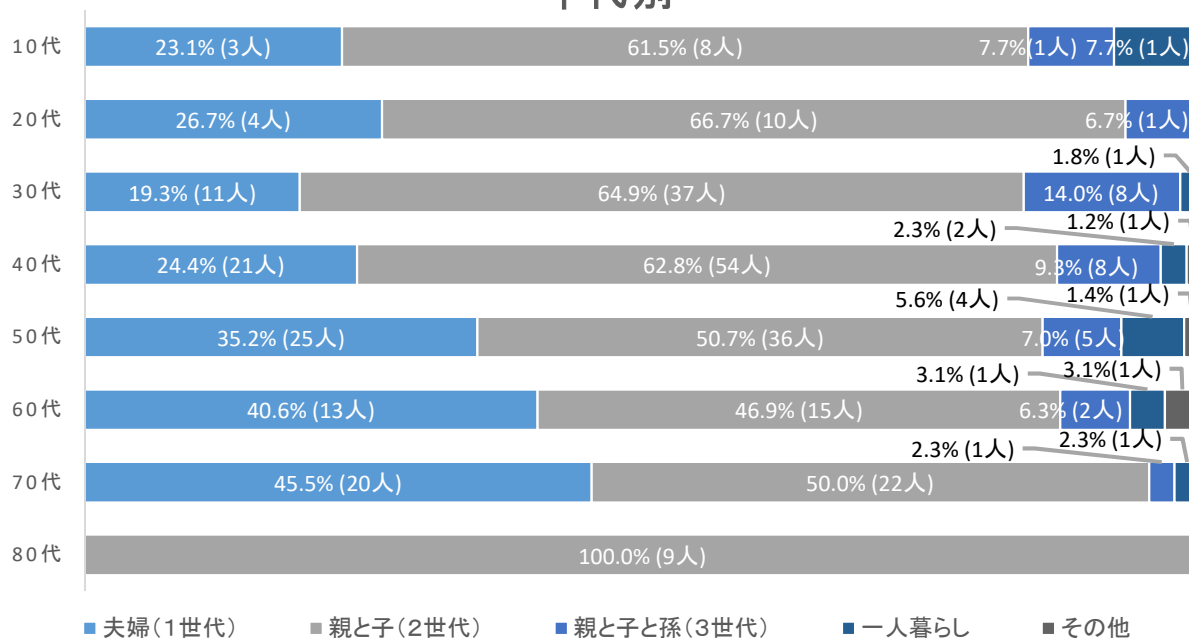
「世帯主本人」が48.0%、「配偶者」が36.7%、「長男」が4.9%、「長女」が3.7%、「それ以外」が6.7%と回答。

問2 あなたの家族構成を選んでください。(1つ選択)

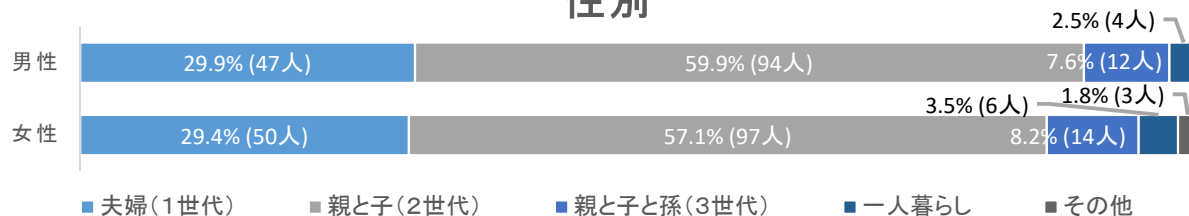
(回答者：327人)



年代別



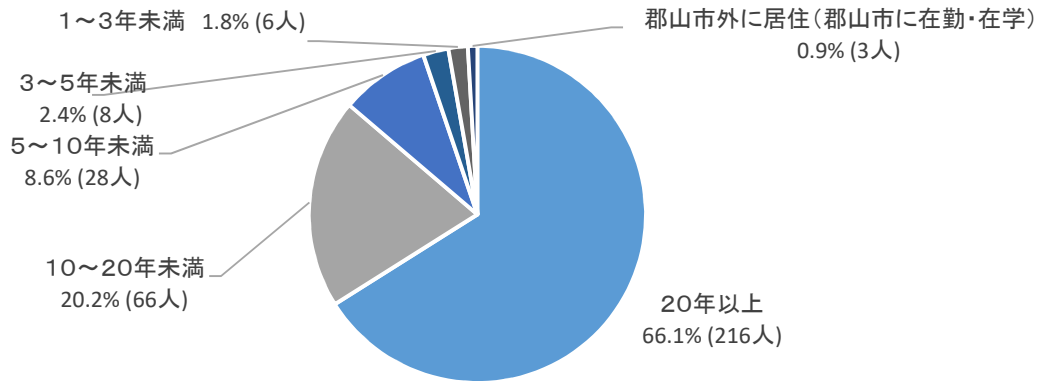
性別



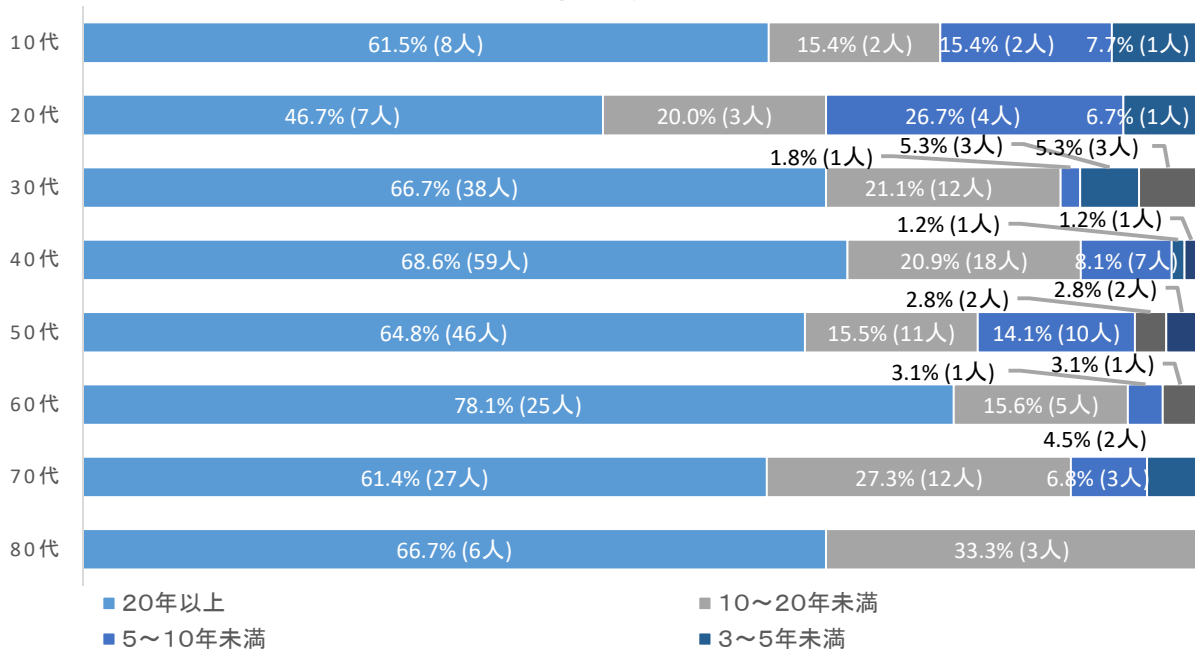
全体では58.4%と「親と子」(2世代)の家族構成が最も多く、次いで「夫婦」(1世代)が29.7%、「親と子と孫」(3世代)8.0%の順であった。  
年代別では30代を過ぎると夫婦(1世代)の家族構成割合が高くなる傾向がある。

問3 あなたは郡山市に居住して何年になりますか。 (1つ選択)

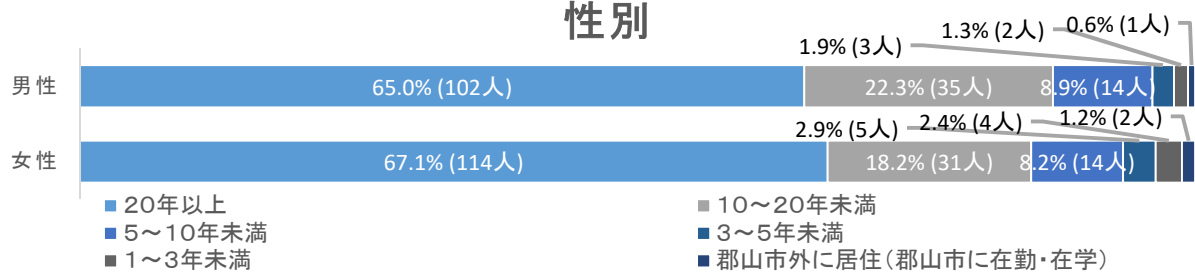
(回答者：327人)



年代別



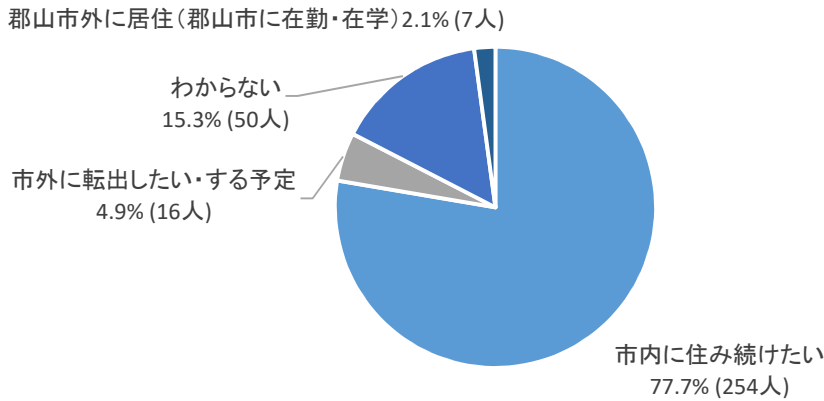
性別



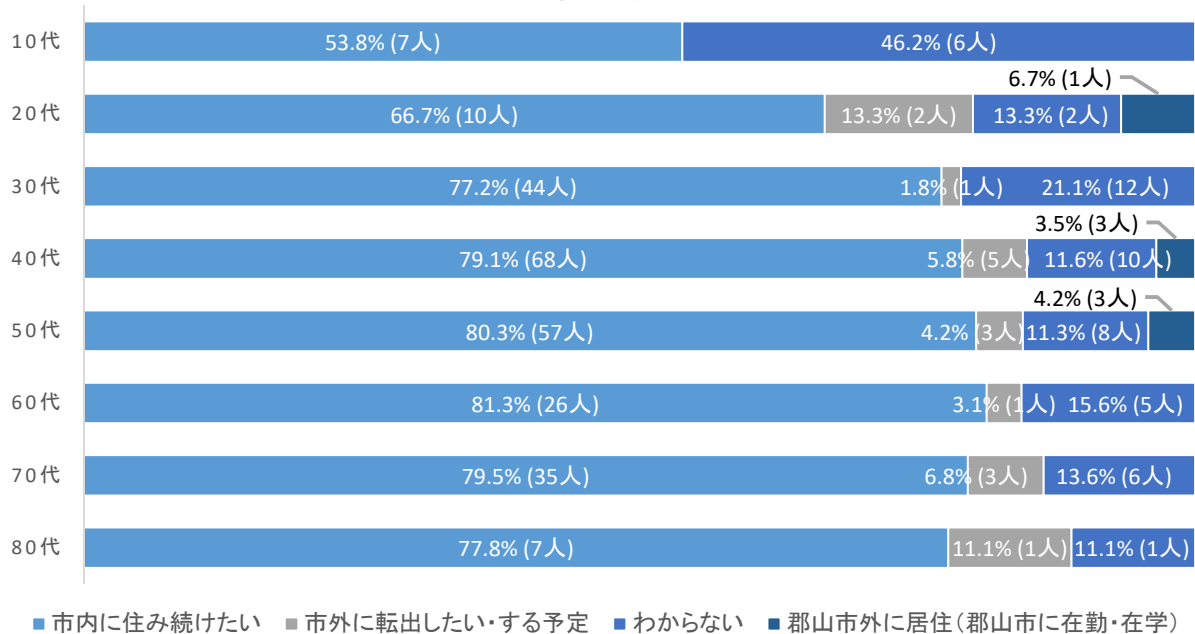
「20年以上」居住しているが66.1%と最も高く、次いで「10~20年未満」が20.2%となり、10年以上居住しているとの回答が86.3%となっている。

問4 あなたは今後も郡山市に居住されますか。(1つ選択)

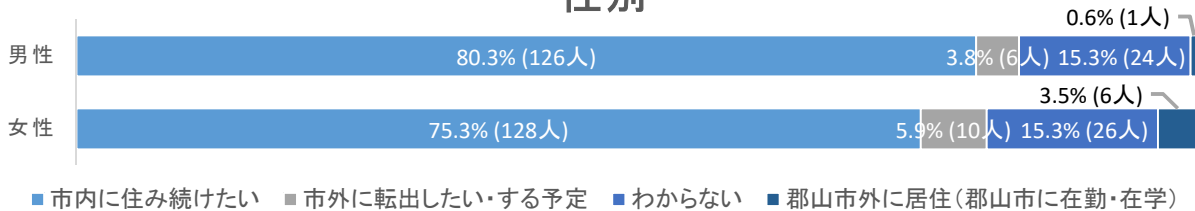
(回答者：327人)



年代別



性別

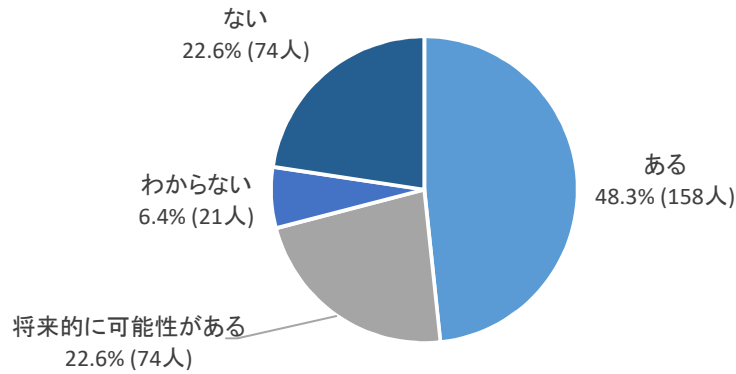


77.7%の人が「市内に住み続けたい」と回答。  
 年代別では30代以上は約8割と定住意向が高い。  
 男女別では男性80.3%、女性75.3%で、男性の定住意向がより高い。

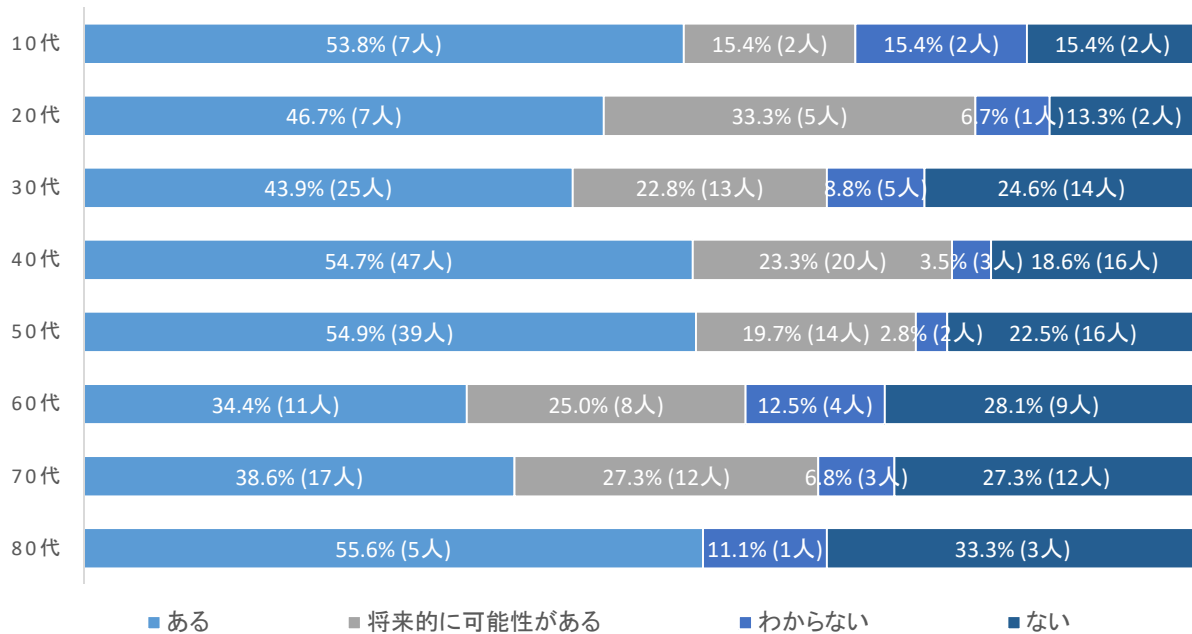
## 第2章 現在所有の「お墓」について

### 問5 あなたは先祖のお墓を守っていく立場にありますか？（1つ選択）

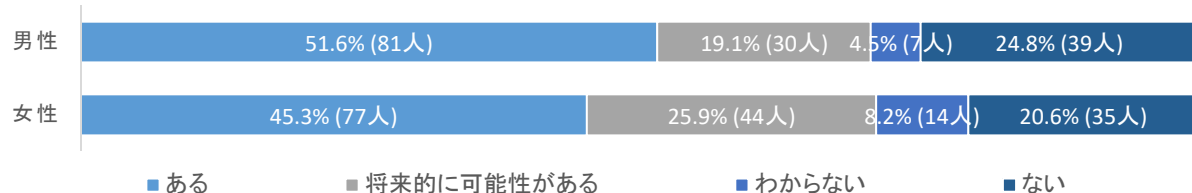
（回答者：327人）



### 年代別

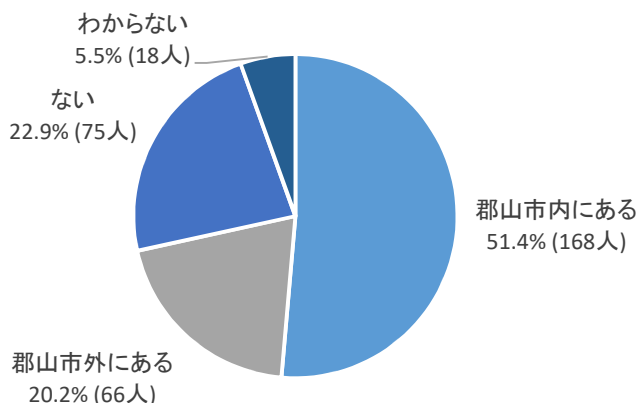


### 性別

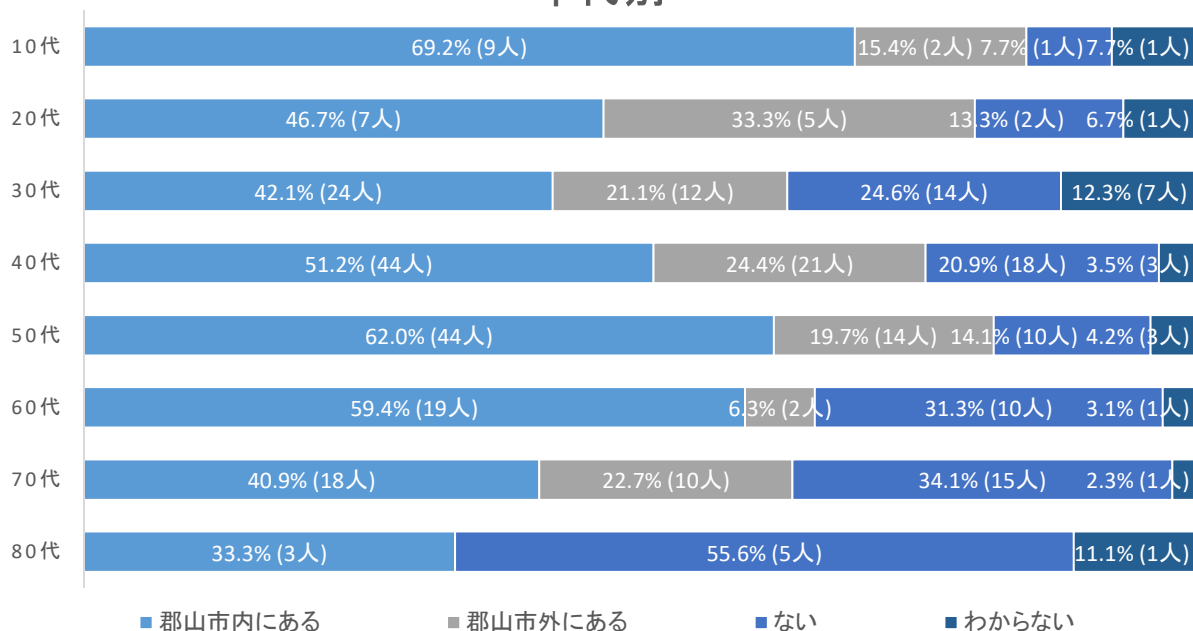


先祖のお墓を守っていく立場に「ある」が48.3%、次いで「将来的に可能性がある」が22.6%と回答。「ない」は22.6%であった。

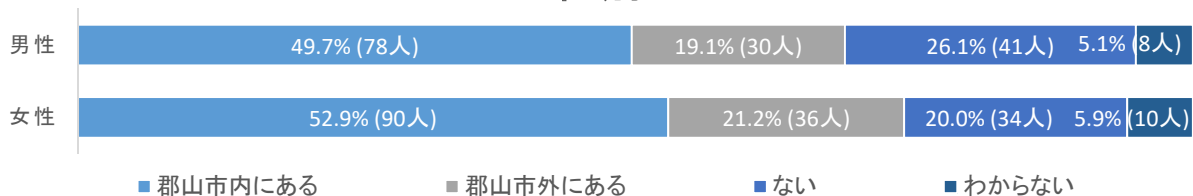
問6 現在、あなたや家族が使用することができるお墓がありますか。 (1つ選択)  
(回答者：327人)



年代別



性別

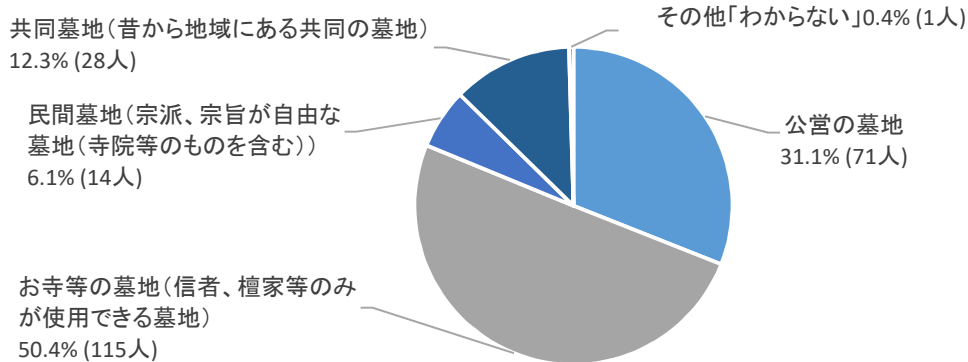


「郡山市内にある」が51.4%、「郡山市外にある」が20.2%と回答。「ない」が22.9%であった。  
使用することができる墓地があるとの回答が71.6%であるが、全体の2割以上は墓地を所有していない。

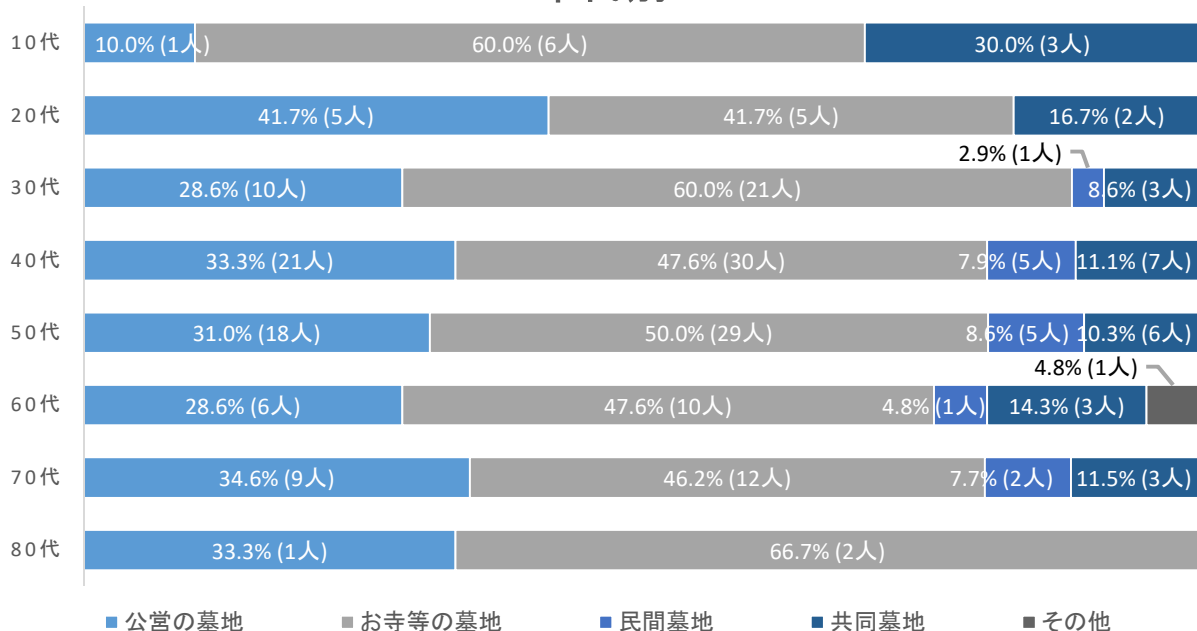


問7 問6で「郡山市内にある」「郡山市外にある」と回答された方にお伺いします。  
あなたのお墓はどのような管理の墓地ですか？（1つ選択）

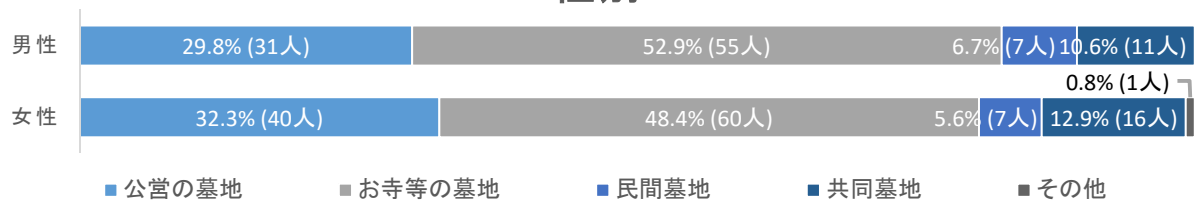
（回答者：234人中228人）



年代別



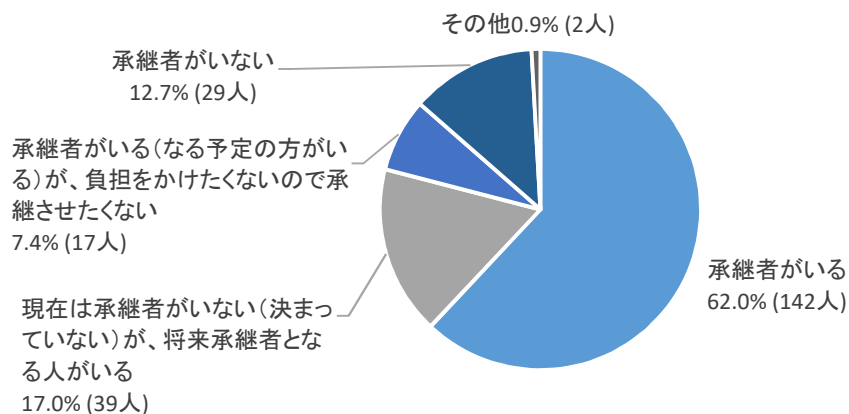
性別



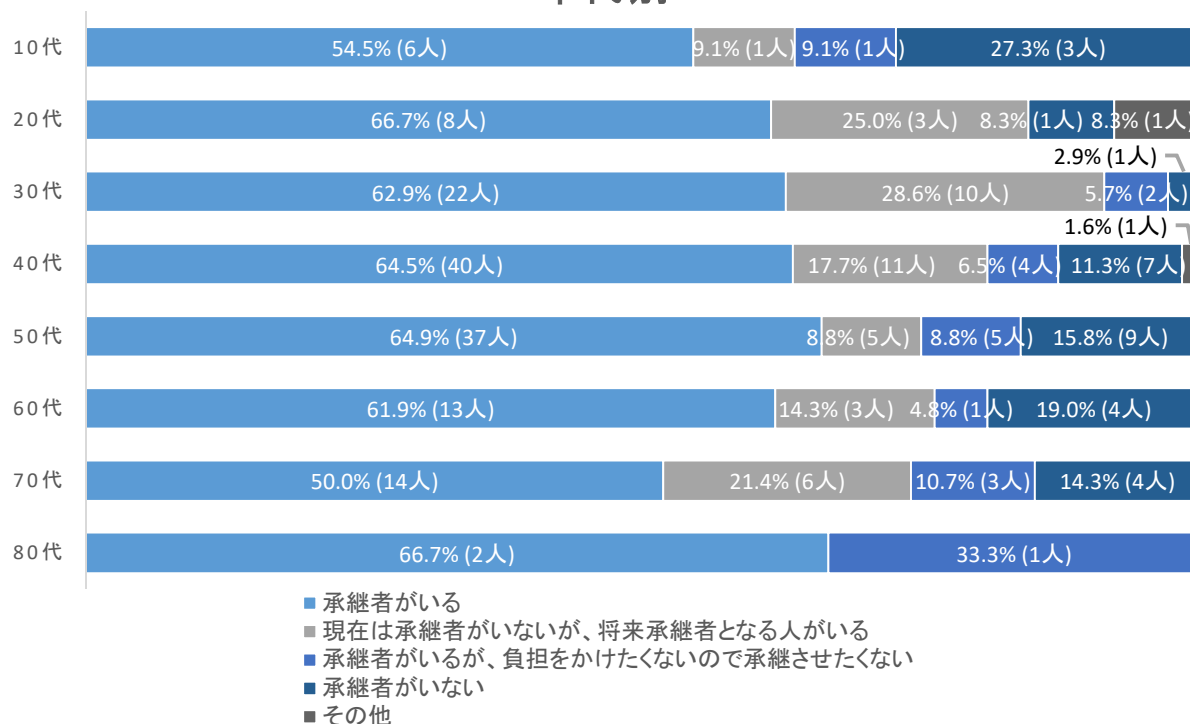
「お寺の墓地」が50.4%の回答で最も高く、次いで「公共の墓地」が31.1%、「共同墓地」12.3%、「民間墓地」6.1%の順であった。

問8 問6で「郡山市内にある」「郡山市外にある」と回答された方にお伺いします。  
お墓の承継者はいますか。(1つ選択)

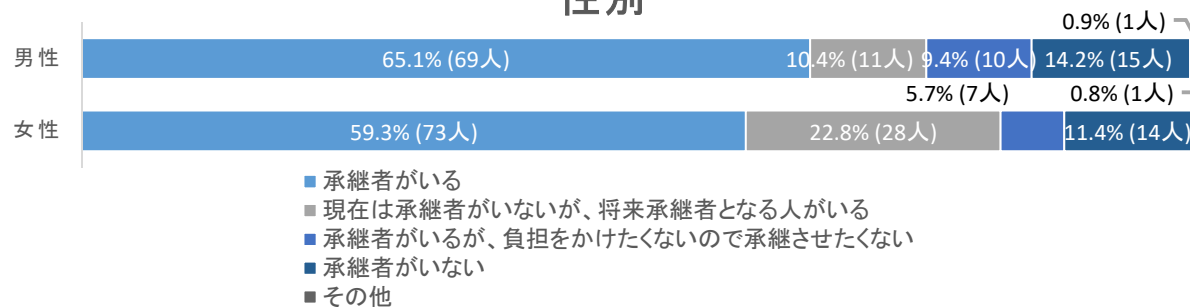
(回答者：234人中229人)



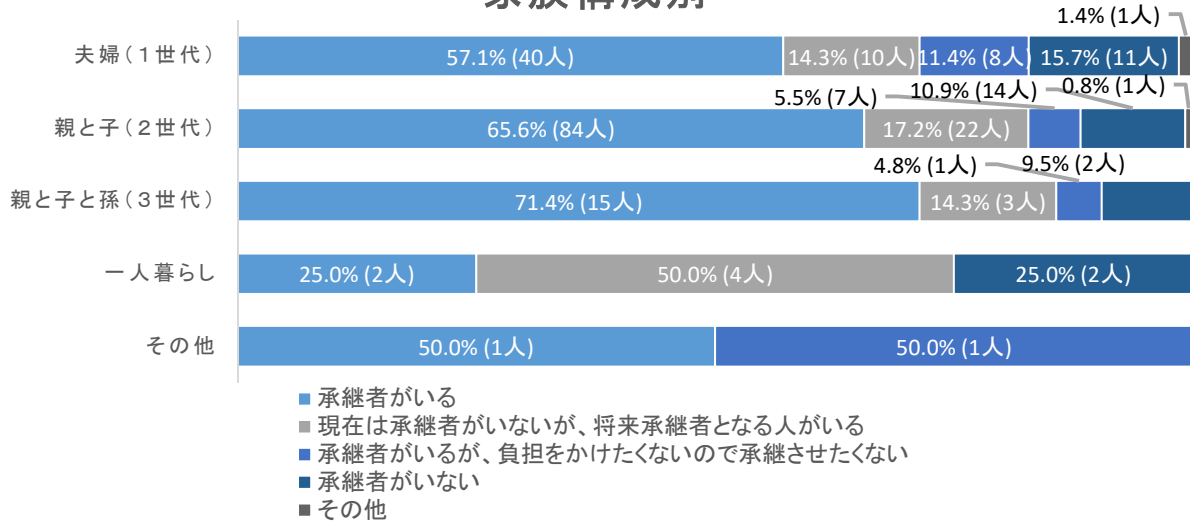
年代別



性別



## 家族構成別



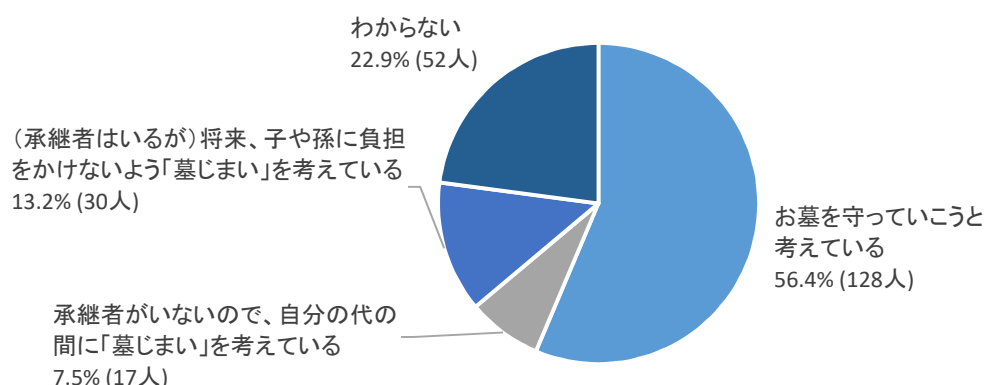
「承継者がいる」が62.0%、「現在は承継者がいないが、将来承継者となる人がいる」が17.0%、「承継者がいるが、負担をかけたくないので承継させたくない」が7.4%、「承継者がいない」が12.7%と回答。墓地所有者の2割程度の方が墓地の承継について問題を抱えている回答であった。

世代別では、30代が「承継者がいる」62.9%、「現在は承継者がいないが、将来承継者となる人がいる」が28.6%で計91.5%と承継者問題のない状態の割合が最も高いが、40代以上になると割合が減少し、「承継者がいるが、負担をかけたくないので承継させたくない」、「承継者がいない」との回答の割合が増加する傾向にある。

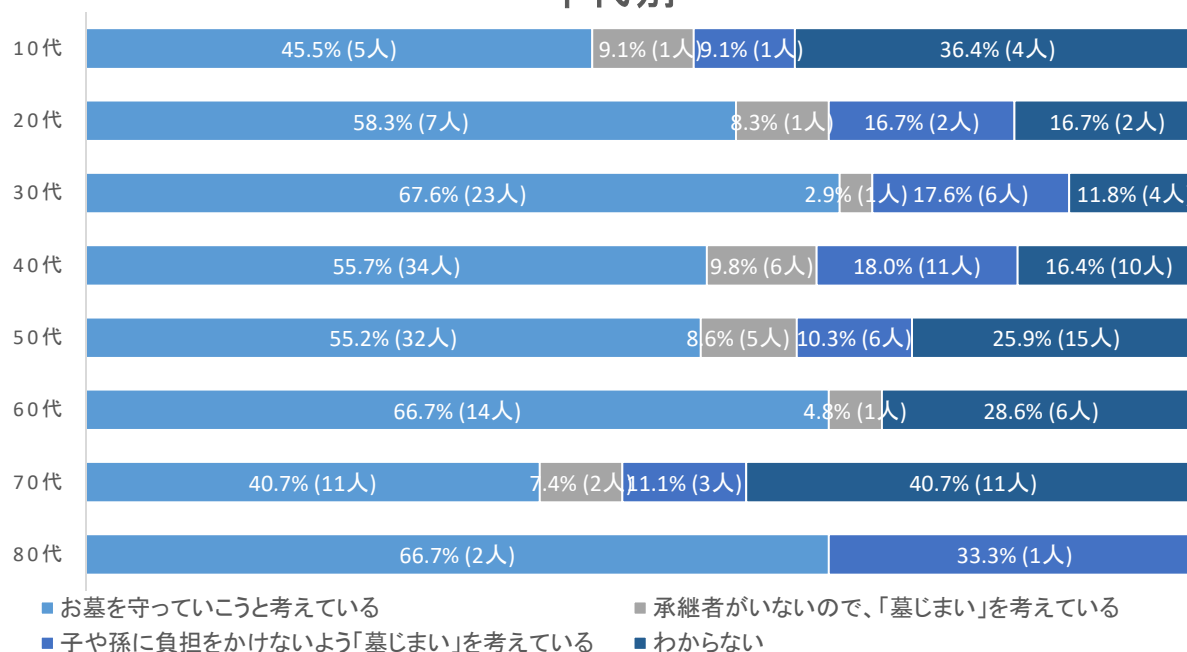
家族構成別では、親と子と孫の3世代同居が「承継者がいる」71.4%、「現在は承継者がいないが、将来承継者となる人がいる」14.3%で計85.7%と承継者問題のない状態の割合が最も高いが、親と子(2世代)、夫婦(1世代)と同居世代が少なくなるとともに、「承継者がいる」、「現在は承継者がいないが、将来承継者となる人がいる」の回答割合が減少し、承継者不在の状況が増加する。

問9 問6で「郡山市内にある」「郡山市外にある」と回答された方にお伺いします。  
現在使用しているお墓を将来にわたって維持したいと考えていますか？  
(1つ選択)

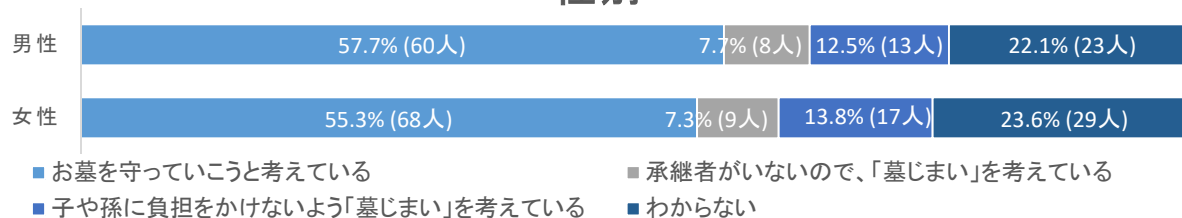
(回答者：234人中227人)



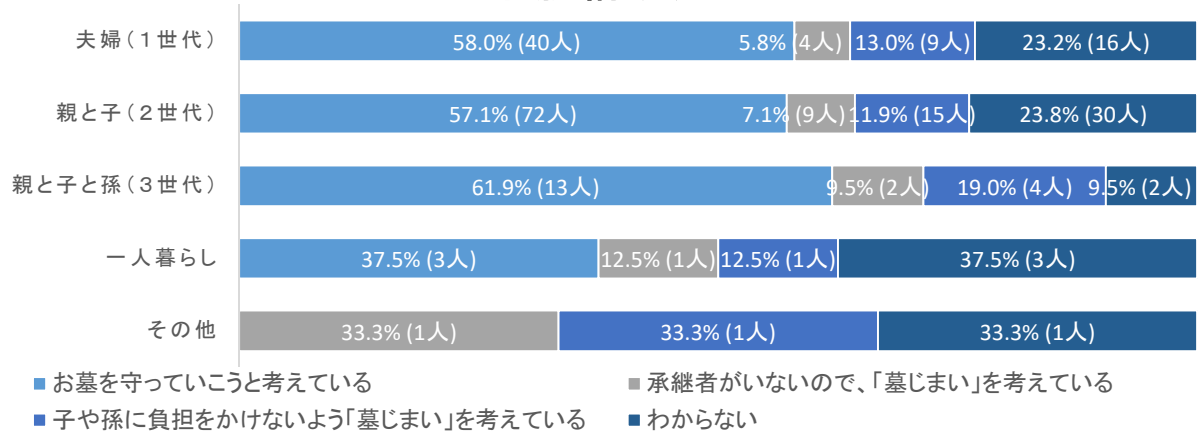
### 年代別



### 性別



## 家族構成別



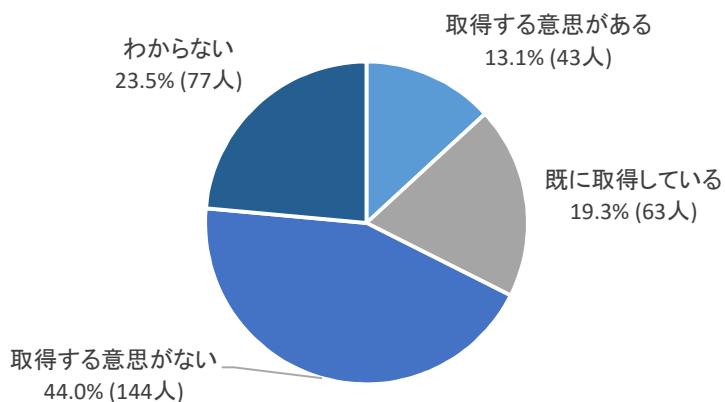
「お墓を守っていこうと考えている」が56.4%、「将来、子や孫に負担をかけないよう「墓じまい」を考えている」が13.2%、「承継者がいないので、自分の代の中に「墓じまい」を考えている」が7.5%と回答。20.7%が「墓じまい」を考えているとの回答であった。

家族構成別では「お墓を守っていこうと考えている」は、親と子と孫（3世代）が61.9%、親と子（2世代）が57.1%、夫婦（1世代）が58%であるが、「将来、子や孫に負担をかけないよう「墓じまい」を考えている」と「承継者がいないので、自分の代の中に「墓じまい」を考えている」「墓じまい」の計は、夫婦18.8%、親と子19.0%、親と子と孫28.5%、一人暮らし25.0%と回答。

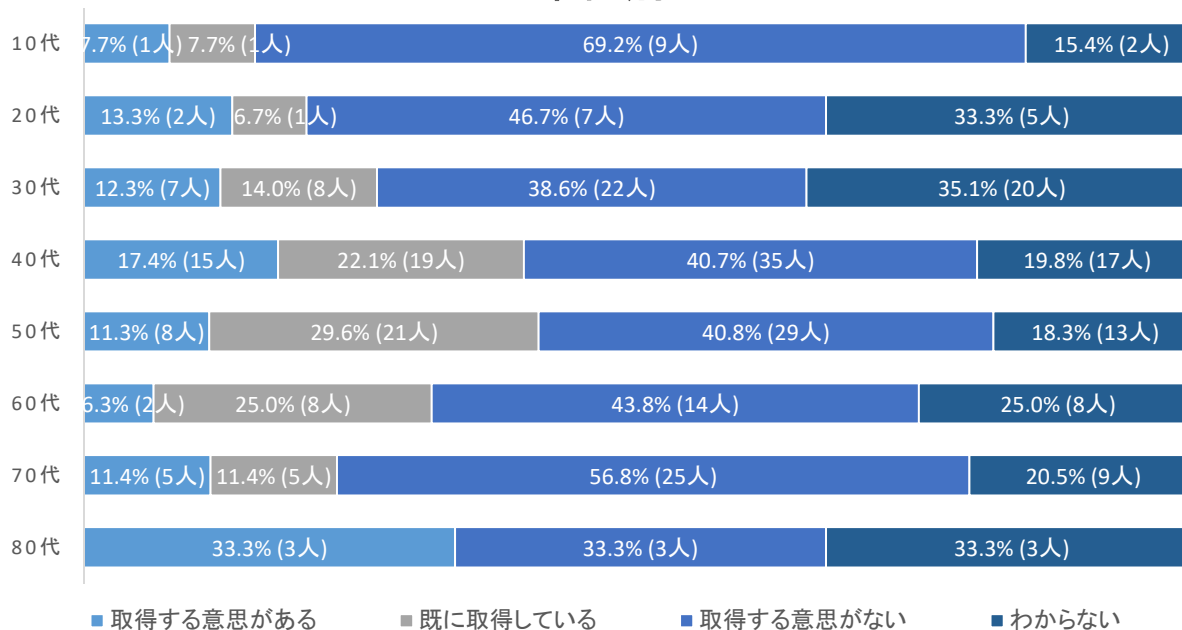
### 第3章 将来取得する「お墓」について

#### 問10 新たにお墓を取得（購入）する意思がありますか？（1つ選択）

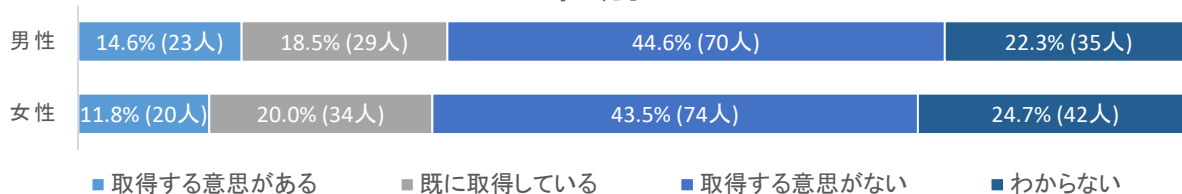
（回答者：327人）



#### 年代別



#### 性別

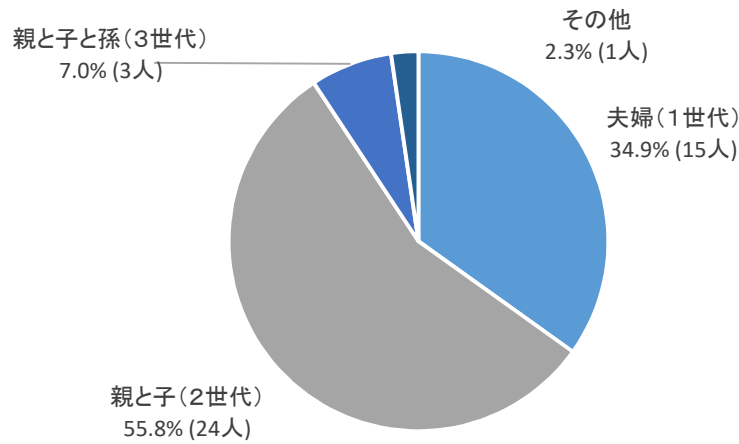


「取得する意思がない」が44.0%で最も高く、次いで「既に取得している」が19.3%の回答。「取得する意思がある」は13.1%であった。

・新たにお墓を取得（購入）する意思があると回答した方の状況

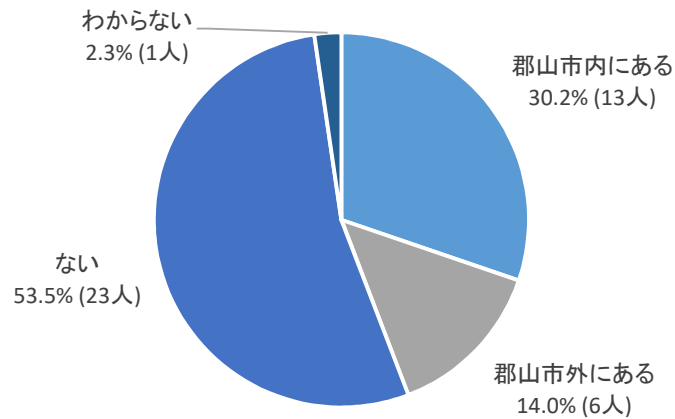
（回答者：43人）

### 家族構成別



新たにお墓を取得（購入）する意思があると回答した方の家族構成が、親と子（2世代）が55.8%と最も多く、夫婦（1世代）34.9%、親と子と孫（3世代）7.0%と回答。

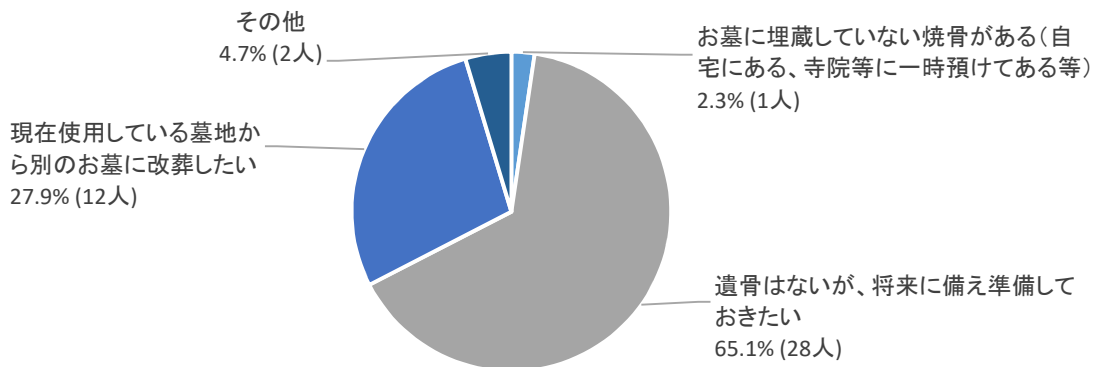
### 墓地所有の有無



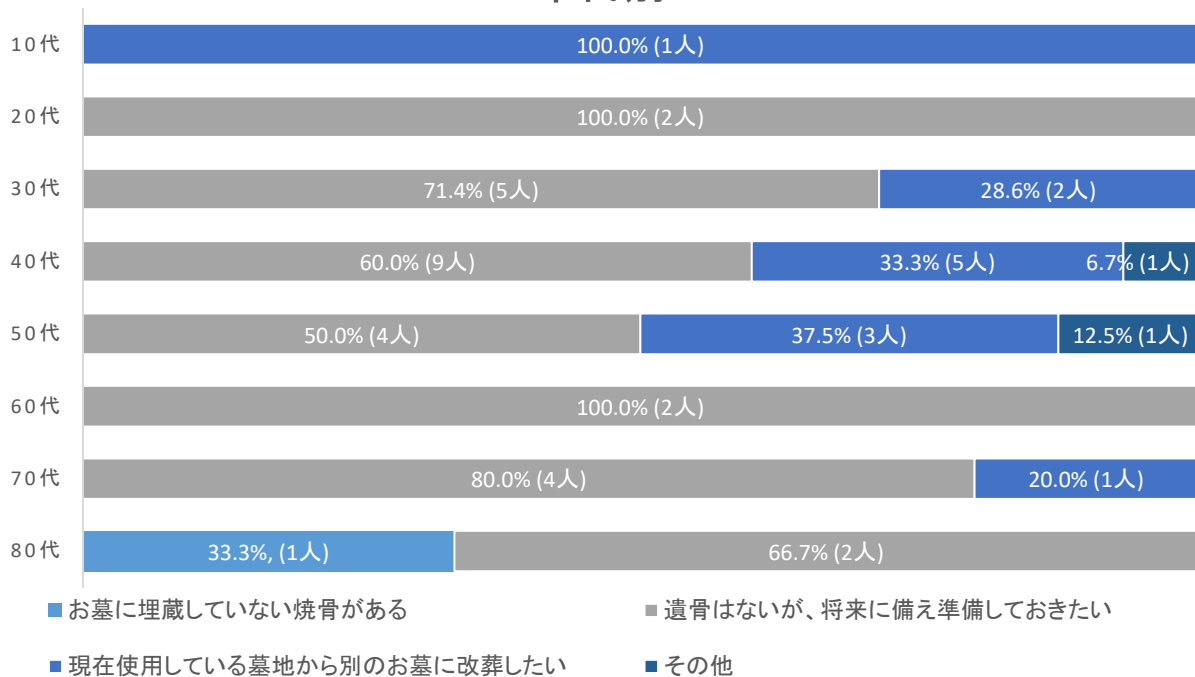
新たにお墓を取得（購入）する意思があると回答した方のうち、現在、あなたや家族が使用することができるお墓がないと回答した方が53.5%で最も大きな割合であったが、郡山市内にあると回答した方が30.2%、郡山市外にあると回答した方が14.0%あり、現在、墓地を所有しているが新たに墓地を取得意思があるとの回答が44.2%であった。

問11 問10で「取得する意思がある」を選択した方にお伺いします。  
 新たにお墓を取得する必要がある理由は何ですか？（1つ選択）

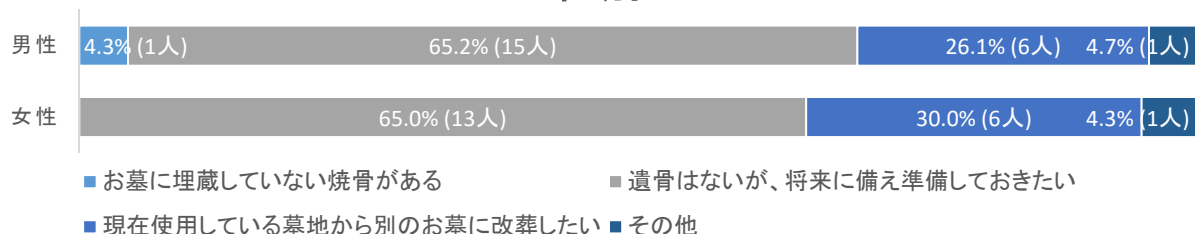
（回答者：43人）



年代別



性別

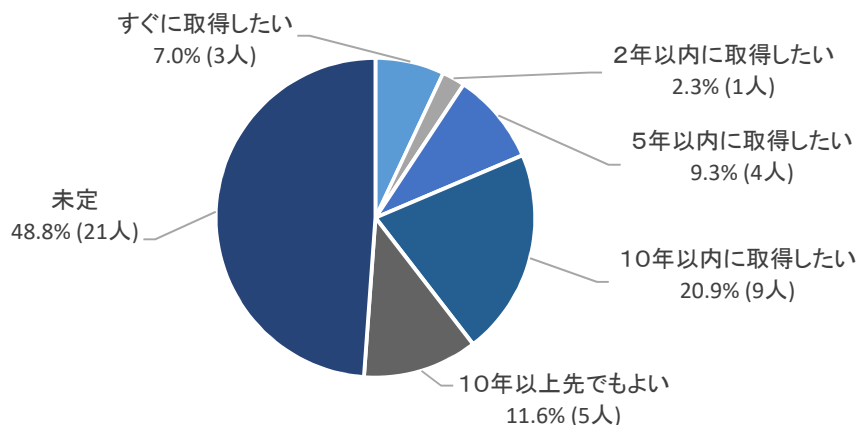


新たにお墓を取得する必要がある理由は、順に「遺骨はないが将来に備え準備しておきたい」が65.1%、「現在使用している墓地から別のお墓に改葬したい」が27.9%、「お墓に埋蔵していない遺骨がある」が2.3%と回答。

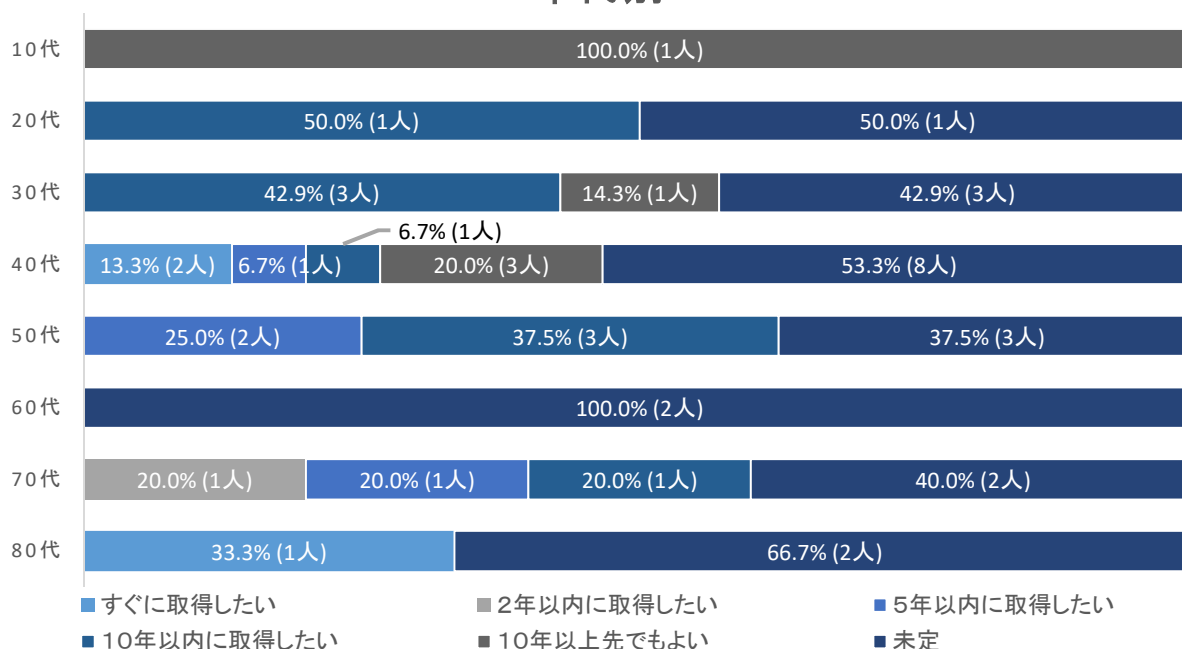


問12 問10で「取得する意思がある」を選択した方にお伺いします。  
あなたは墓地をいつごろ取得したいですか？（1つ選択）

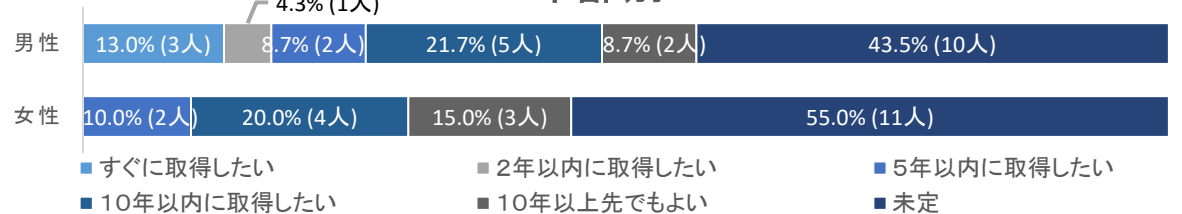
（回答者：43人）



### 年代別



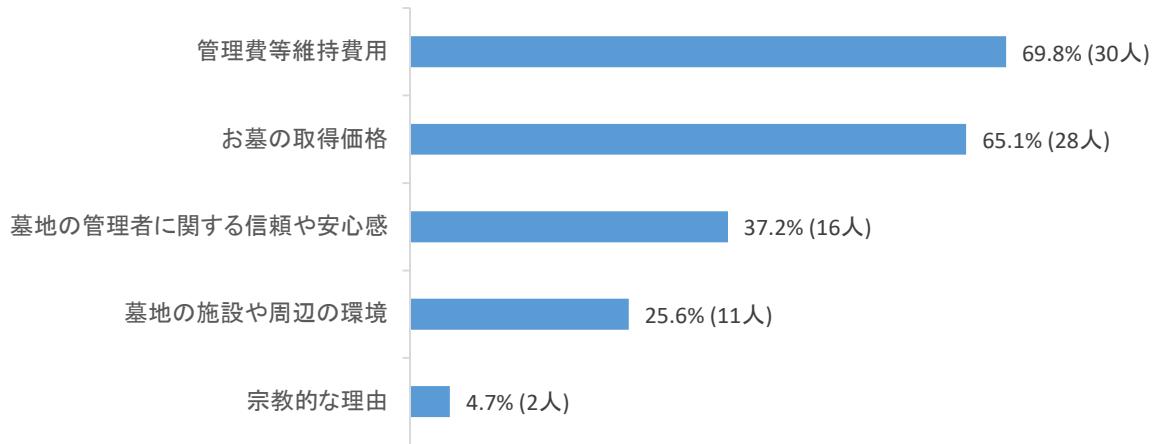
### 年齢別



墓地の取得時期については、「未定」が48.8%で最も多く、「10年以内」が20.9%、「10年以上先」が11.6%、「5年以内」が9.3%、「すぐに取得したい」が7.0%、「2年以内」が2.3%と回答。

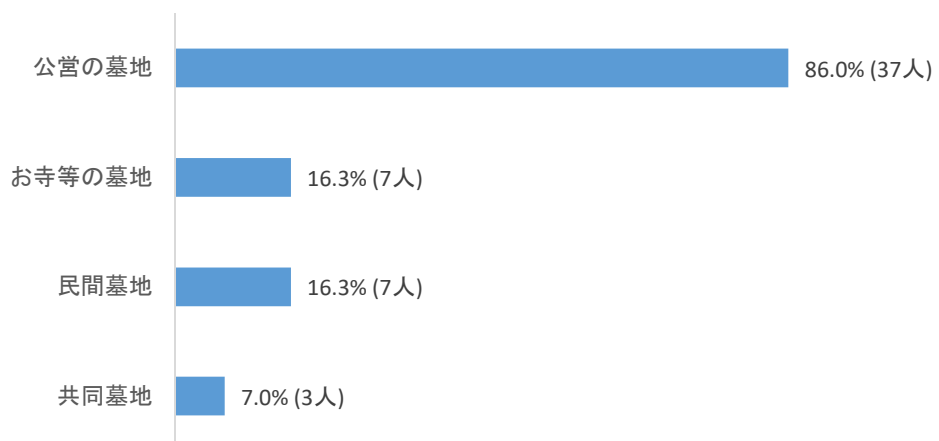
※回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。

**問13** 問10で「取得する意思がある」を選択した方にお伺いします。  
新たにお墓を取得する際、重視することは何ですか？（複数回答可）  
(回答者：43人)



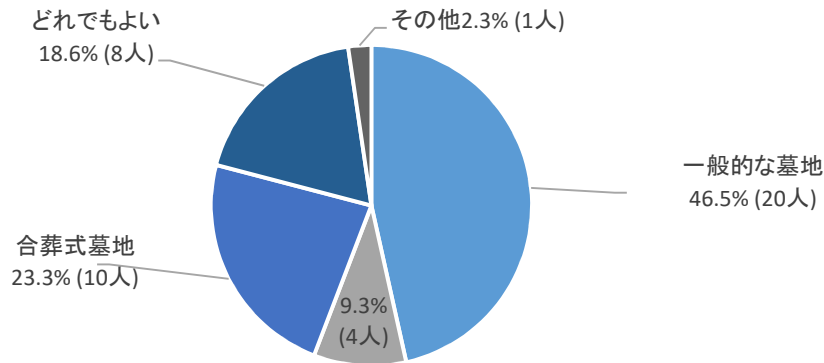
「管理費等維持費用」が69.8%、「お墓の取得価格」が65.1%であった。「墓地の管理者に関する信頼や安心感」が37.2%、「墓地の施設や周辺環境」が25.6%、「宗教的な理由」が4.7%となっており、回答で費用や価格の割合が高く、経済性が重視されている。

**問14** 問10で「取得する意思がある」を選択した方にお伺いします。  
新たにお墓を取得する際、どのような管理の墓地を取得したいですか？  
(複数回答可)  
(回答者：43人)

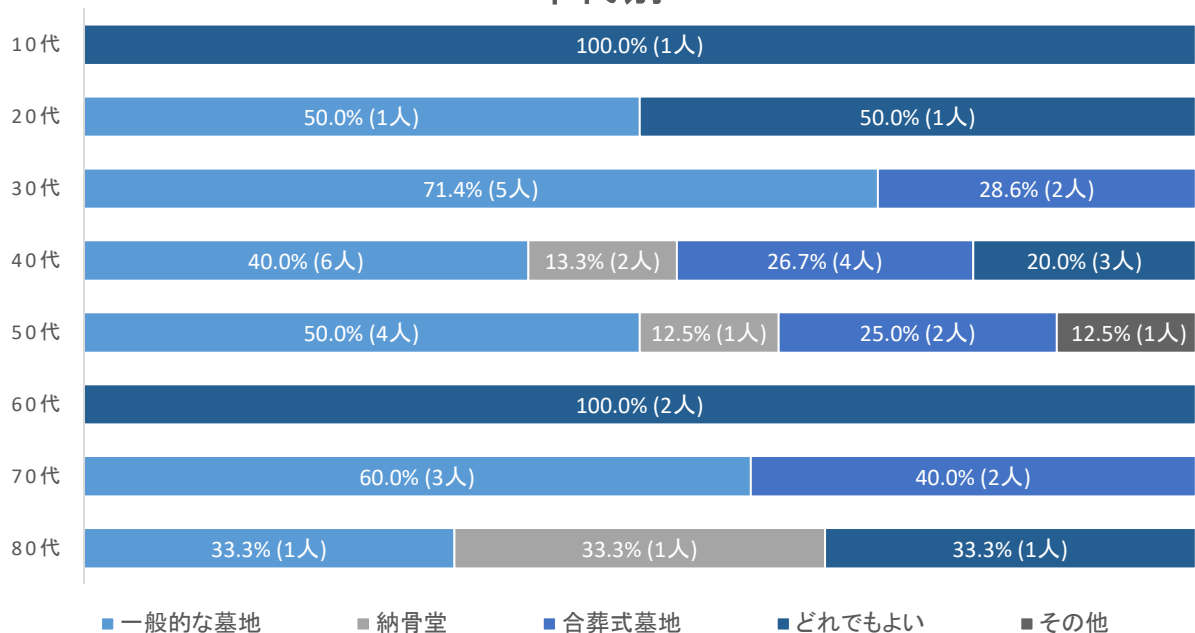


「公営の墓地」が86.0%と回答が大きかった。「お寺等の墓地」、「民間墓地」は共に16.3%で「共同墓地」が7.0%と回答。

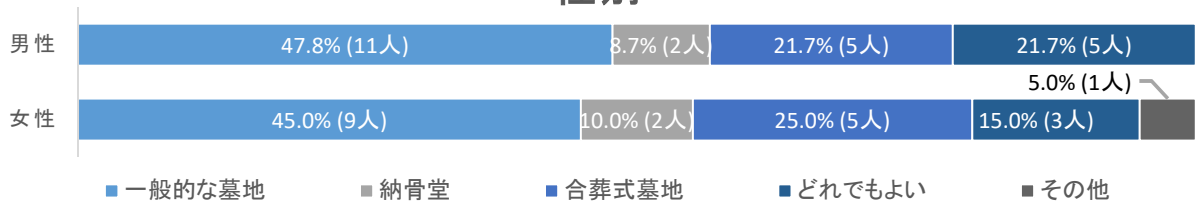
問15 問10で「取得する意思がある」を選択した方にお伺いします。  
 新たにお墓を取得する際、どのようなお墓を希望しますか？ (1つ選択)  
 (回答者：43人)



### 年代別

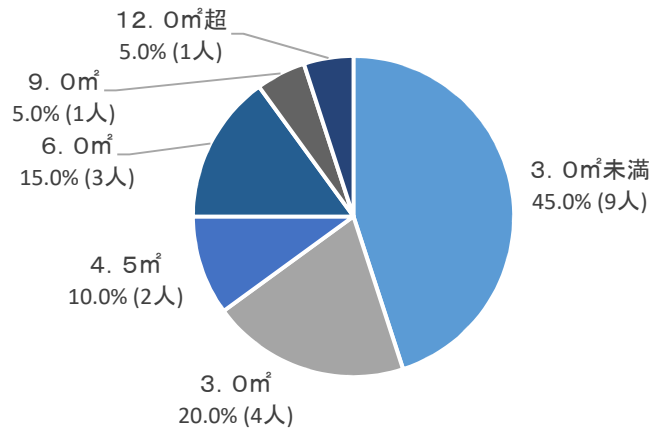


### 性別

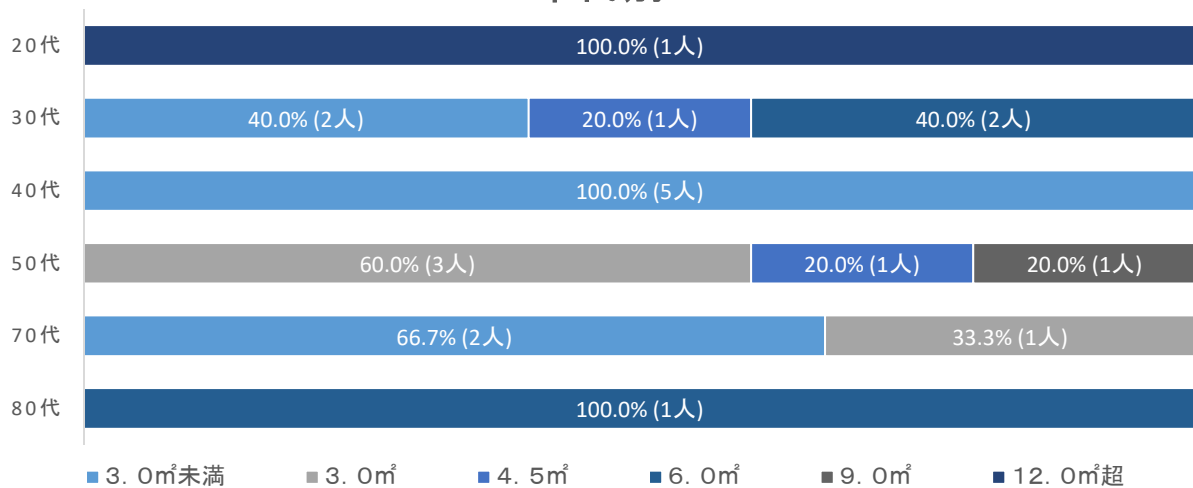


「一般的な墓地」が46.5%、「合葬式墓地」が23.3%、「納骨堂」が9.3%の回答。  
 「どれでもよい」が18.6%と回答。

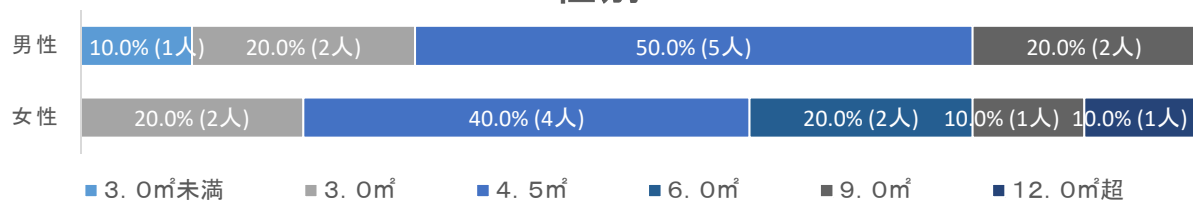
問16 問15で「一般的な墓地」を選択した方にお伺いします。  
 新たにお墓を取得する際、大きさはどの程度を希望しますか？（1つ選択）  
 （回答者：20人）



### 年代別



### 性別



「3.0㎡未満」が45.0%で最も多く、次いで「3.0㎡」が20.0%、「6.0㎡」15.0%、「4.5㎡」10.0%、「9.0㎡」、「12㎡超」がそれぞれ5.0%と回答。  
 「3.0㎡未満」、「3.0㎡」の回答が合わせて65%で、コンパクトな墓地を希望する割合が高い。

問17 その他、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。 (自由記述)

(主な意見)

■承継者について

継承する人がいなくなっているので、残すならなるべく簡素化したいと考えています。  
(10代 女性)

父が東山霊園に墓地を建て、自分夫婦が入る予定。しかし、子2人とも県外で生活している。

自分の後の墓地始末をどうしたら良いか見当がつかない。(60代 男性)

主人の実家のお墓は他県にあるため、お墓については主人の親に任せっきりです。今後、高齢になり引き継ぐとき、お墓をどうするか考えなければいけない課題だと思います。  
(30代 女性)

お墓の取得や維持にも多額の費用がかかることと、お墓に対する考え方・風潮も変わってきているため、購入は今は検討していない。考えることになったとしても、後世に負担をかけない形になるかと思います。(10代 男性)

将来、お墓の管理や法事で子どもに負担をかけたくないと思っています。自分が死んだら散骨にするなど跡形もなくして、負担がないようにしたいです。(30代 女性)

少子化の時代、お墓の持っている意味が変わってきていますね。何がベストなのか難しい問題ですね。介護と同じように社会全体で見えるようになるのかな。(40代 男性)

後継ぎがなく、子孫が途絶えます。今後このような核家族化が進む中、安心できる墓地構想こそ住みよいまちづくりに重要かと思います。ぜひ早期確立を望みます。(30代 女性)

お墓の承継者は自分の代で終わりになりそうで、今後どのようにしたらよいかわからない。(50代 男性)

今後どうするべきか悩んでいます。

買っても引き継げるかどうか不安です。(60代 男性)

将来自分たち夫婦の墓をつくりたいですが子どもたちが家を出るので子どもたちが墓を守れるかが最終的な決定を左右します。守れない場合は無理しないで墓はつくらず共同墓地なども選択肢になります(50代男性)

墓を守る立場なのですが、後継者がおらず、とても心配です。どうするかは、親族と相談します。(50代 女性)

■「墓じまい」について

墓地はあるが、行く行く 我が子、孫が転勤などで遠くへ居住した場合を考えると、無縁仏になる可能性も考えられる。共同墓地のようなものがないのかな？とってしまう(40代 女性)

守らなければいけないお墓が遠いため、今でも十分歳をとってはいるけど、さらに歳を重ねると、行くことができなくなるのではないかと、心配です。また、子どもに、お墓のことを頼むことが出来るのだろうか、それも心配です。早々に考えなくてはならないのですが、考えあぐねています…。(30代 女性)

「このお墓を守っていきたい」と思う家族・親族がいなくなった時点で「墓じまい」するべきだと思います。制度化される、あるいは指針のようなものがあればよいと思います。  
(70代 男性)

## ■墓地整備について

子どもは娘1人なので、将来お墓の管理は難しいのかなと考えております。樹木葬を希望しておりますがまだまだ数が少ないと感じております。市でも、検討していただければと思います。(30代 女性)

私は自然葬を望んでます。専用の公園に遺骨を埋めて、数年で土に還ると言うものです。郡山にもあるか分かりませんが、ないのであればつくってほしいです。(30代 女性)

郡山市として樹木葬や散骨などの方法をひろめることを希望します。今回のアンケートでこれらの選択肢があれば選びました。今後お墓が増えても継承者が減少する傾向は増えると考えられるからです。(40代 男性)

核家族化、人口減少社会の進展により、従来の墓参りの形式は変わりつつあります。墓参りする方の高齢化、遠方からの墓参り、車がない方の墓参りは負担がかかります。新しい時代の墓参りの在り方を考える時期に来ているのではないのでしょうか。市街地にビル形式の納骨堂を設置し、自動で骨壺が出てきて焼香ができるのも一案です。都会では民間事業者が運営していて利用料が高価ですが、市で運営できませんか。利用料は霊園よりは高く、民間の納骨ビルよりは安くするようなことはできませんか。市街地の再開発と一体的に事業化するのもユニークだと思います。(40代 男性)

少子化、都会への流出、お墓に掛ける費用の減少等のため、お墓に対する意識は多様化、低下していくと思う。特に個別の百万円以上するお墓より、合同葬、樹木葬、散骨の割合が増えるだろうから、市で整備してほしいというニーズはあると思う。(80代 男性)

郡山市の中心部に、無宗教・高層ビル納骨施設を希望する。東山霊園は交通の便が悪く、自家用車がないと墓参りが大変である。(40代 男性)

親戚が東京のビルの納骨堂に入り、墓参りの時とても楽にできるのでびっくりしました。これからのお墓は、そのようないろいろ用意しなくても、すぐに行ける所にあたりするとよいのかなあ？と思いました。うちのお墓は、山の中腹だったりして、老人はお墓参りに行くのは一苦労です…また、遠いので行くまで大変…。郡山の東山霊園も何回か行きましたが、遠いし、広くて分かりづらく…これからのニーズのお墓ではないのかな？と思いました。(70代 男性)

お寺の墓地は寄附などの絡みで面倒だと聞いてます。公営墓地が増えたらいいと思います。(50代 女性)

今後若い世代が負担をかけずに先祖を守れる設備が出来ればよいと思う。永代供養ができる。(40代 女性)

## ■東山霊園について

現在、東山霊園に墓地を所有していますが、交通の便が悪いので将来は考えなければならぬと思います。(50代 男性)

東山霊園は素晴らしい環境です。他に横浜市にも先祖の墓地があります。(30代 男性)

15年前頃、東山霊園の分譲地がほしくて数度現地へ行ったり、市役所の担当部署へ電話をしたりしました。しかし遺骨を持っている人にしか分譲できないとの話で諦めました。東山霊園を希望したのは宗派の関係です。しかし止むなく諦めお寺の墓地へ変更しました。希望する宗派のお寺には分譲地がなく、他宗派の墓地を購入しました。いまでも希望の宗派墓地があれば変更したい気持ちがあります。市の方では新しい墓地分譲地の計画はないのでしょうか。(70代 男性)

## ■その他

まだ両親とも健在なのでイメージが湧かないが、間違いなく将来的には必要になるのでいろいろ調べて備えておかなければと思いました。(70代 男性)

子どもにお墓を守っていかせるのも大変なので、海に散骨など、お墓を持たない方向で考えています。(40代 男性)